

吉田 康君が日本化学会第 94 春季年会にて学生講演賞を受賞

当センターの大学院博士後期課程 3 年の吉田 康君が 2014 年 3 月 27 日～30 日に名古屋大学東山キャンパスで行われた日本化学会第 94 春季年会にて、「ギブズエネルギー高次微分量によるテトラヒドロフラン水溶液の混合様式の研究」という題目の口頭発表を行いました。審査員による厳正なる審査の結果、栄誉なことに「学生講演賞」を受賞しました。この賞は、日本化学会が 2003 年以降の春季年会にて口頭発表を行った大学院博士（後期）課程の学生に対して、発表内容、プレゼンテーション、質疑応答などにおいて優れた講演で、講演者の今後の一層の研究活動発展の可能性を有すると期待されるものに対して贈呈する目的で設立した賞です。本年会では合計 101 名の博士（後期）課程の大学院生（うち物理化学関係が 16 名）が本賞を受賞しました。吉田君は現在博士号取得のため、博士論文の作成に励んでいます。今回の受賞は、彼が研究者への道を歩む上で大いに励みになったのではないかと思います。彼の今後の活躍に期待します。

（宮崎裕司）

